



平成29年5月18日

各位

会社名株式会社レアジョブ
代表者名代表取締役社長 中村 岳
(コード番号：6096 東証マザーズ)
間合わせ先取締役副社長 藤田利之
(TEL 03-5468-7401)

自己株式取得および自己株式立会外取引（ToSTNeT-3）による
自己株式の買付に関するお知らせ
(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得
および自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付)

当社は、平成29年5月18日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得およびその具体的な取得方法について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

(注) 当社は、代表取締役である筆頭株主の加藤智久氏より、その保有する当社普通株式(530,000株)のうち一部をもって本自己株式取得に応じる意向を旨の連絡を受けております。詳細につきましては、「4. 自己株式取得の背景」をご覧ください。

2. 自己株式の取得方法

本日(平成29年5月18日)の基準値1,700円で、平成29年5月19日午前8時45分の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)において買付の委託を行います(その他の取引制度や取引時間への変更は行いません。)。当該買付注文は、当該取引時間限りの注文といたします。

3. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	70,500 株 (上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.03%)
(3) 株式の取得価額の総額	120,000,000 円 (上限)
(4) 取得結果の公表	平成 29 年 5 月 19 日午前 8 時 45 分の取引時間終了後に取引結果を公表します。

(ご参考) 平成 29 年 3 月 31 日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	2,325,700 株
自己株式数	一株

4. 自己株式取得の背景

当社は、当社の代表取締役である筆頭株主の加藤智久氏より、その保有する当社株式を一部売却したいとの意向がある旨の連絡を受けました。

これを受け、当社としては、一時的にまとまった株式が市場に放出されることによる当社普通株式の流動性および市場価格に与える影響を考慮し、また、安定的な株主構成の維持の観点から、当社が自己株式として買い受けることや第三者による買い受けの可能性についての具体的な検討を開始いたしました。その結果、当社が自己株式として取得することは、今後の経営環境の変化等に対応した機動的な資本政策の遂行に資するものと判断いたしました。

また、当社が平成 29 年 5 月 15 日に発表した「平成 29 年 3 月期決算短信」に記載された平成 29 年 3 月 31 日現在における当社連結ベースの手元流動性(現預金)は約 8 億円であり、本自己株式取得資金として 1.2 億円(上限)を充当した後も、十分な手元流動性を確保できるため、かかる自己株式の取得を行った場合においても、当社の財政状態に大きな影響を与えないこと等を総合的に勘案し、かかる自己株式の取得が、株主の皆様への当社の利益還元の方針に合致するものであると判断いたしました。

一方、当社の平成 28 年 3 月 31 日現在の当社の利益剰余金は 142,899 千円であり、この全額を本自己株式取得資金とすると、今後の当社の資本政策の機動性が著しく削がれてしまうため、本自己株式取得資金については、1.2 億円(上限)とさせて頂きました。

自己株式の具体的な取得方法としては、加藤智久氏以外の株主の皆様にも応募の機会を提供するという観点から、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式取得とし、透明性および公平性を確保した上で、当社が自己株式として取得する形で対応することといたしました。取得した自己株式は、M&A、アライアンス、ストックオプション、株式報酬制度を導入する際に有効活用することを検討しております。

5. 今後の見通し

本件による業績に与える影響は軽微と見込まれます。なお、当社による本自己株式取得の結果によっては、加藤智久氏について当社「筆頭株主である主要株主の異動」が発生する可能性があります。本自己株式取得後も、加藤智久氏は当社の代表取締役である主要株主として、継続してガバナンスの強化に努める所存でおります。

以上